

2003 年度 委員会活動成果報告

(2004 年 3 月 25 日作成)

| | | |
|---------------------|---|------------|
| 委員会名 | 農村計画情報交流小委員会 | 主 査 名：後藤春彦 |
| 所属本委員会 (所属運営委員会) | 農村計画委員会 | 委員長名：藤本信義 |
| 設 置 期 間 | 2002 年 4 月 ~ 2006 年 3 月 | |
| 設 置 目 的 各年度活動計画 | <p>(1) 国内外の農村計画上の学術情報交流の拠点を形成する。</p> <p>(2) わが国の農村集落のデジタルアーカイブを作成する。</p> <p>(3) わが国の農村集落における国際的なデザインワークショップを支援する、ことを目的に活動をすすめる。学会会員、特に若年層の女性及び会員外の多様な関係者との情報交流の拡充。国内外の多様な地域での動向の把握と交流、協力の推進。公開研究会と現地交流会の開催。および成果の出版物としての公開。</p> | |
| 委員構成 (委員名(所属)) | <p>主査：後藤春彦(早稲田大学)</p> <p>幹事：神吉紀世子(和歌山大学)</p> <p>委員：石井大五(フューチャースケープ建築設計事務所)・大橋南海子(まちづくり工房)・梶島邦江(埼玉大学)・河野泰治(福岡大学)・瀬戸口剛(北海道大学)・田代久美(宮城大学)・伴丈正志(長崎総合科学大学)・山崎義人(神戸大学)</p> | |
| 設置 WG (WG 名：目的) | | |
| 2003 年度予算 | 200,000 円 | |

| 項 目 | 自己評価 |
|-----------------------|---|
| 委員会活動状況 (開催日・参加人数) | 2003 年 10 月 10 日・7 名 12 月 17 日・6 名 |
| 得られた成果 | <p>(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無)</p> <p>各委員より、北海道、和歌山、新潟(妻有)、中国のまちづくりの状況が報告された次年度に迫った「平成の大合併」を機に、町村が自立した住民自治を展開するための仕組みをさぐるため、多様な事例収集を「昭和の合併」を含めて行い、整理をすすめている。</p> <p>2004 年度の大会 PD の資料集として成果をとりまとめる。</p> <p>「季刊まちづくり」(学芸出版社)2 号に特集「市町村合併とまちづくり」と題して研究活動成果を公開した</p> <p>委員会 HP アドレス：http://www.ajj.or.jp/jpn/comm/k.htm</p> |
| 目標の達成度 | <p>(当初の活動計画と得られた成果との関係)</p> <p>2004 年度 PD の幹事役をこの小委員会が担うことになったため、成果のテーマを PD に即して絞り込むこととなった。その結果、テーマは当初設定したものよりも限定的なものになったが、内容的にはおおむね充実したものが得られたと思われる。</p> |
| その他評価すべき事項 | |